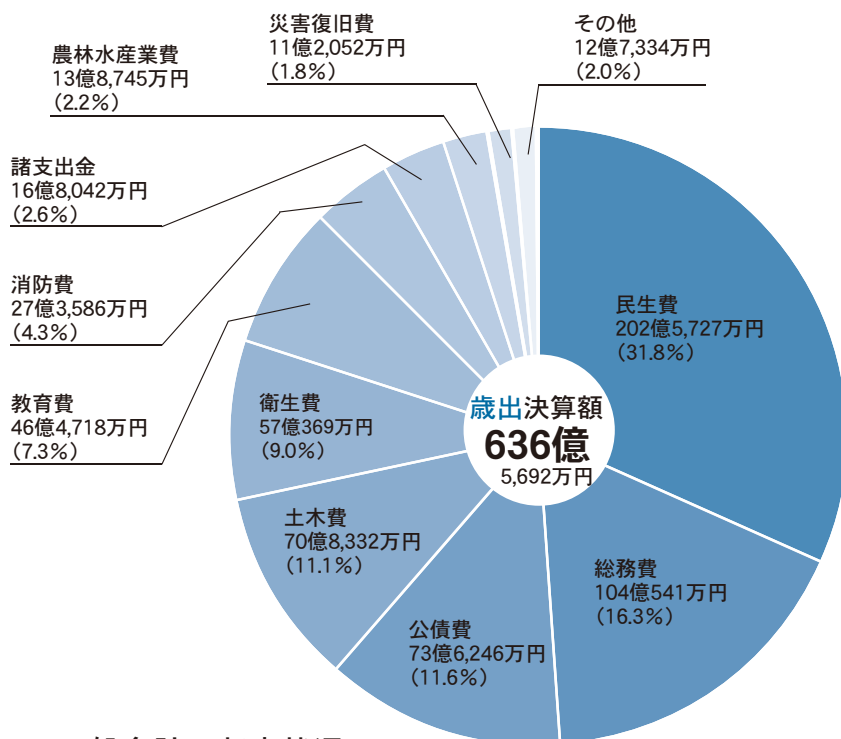
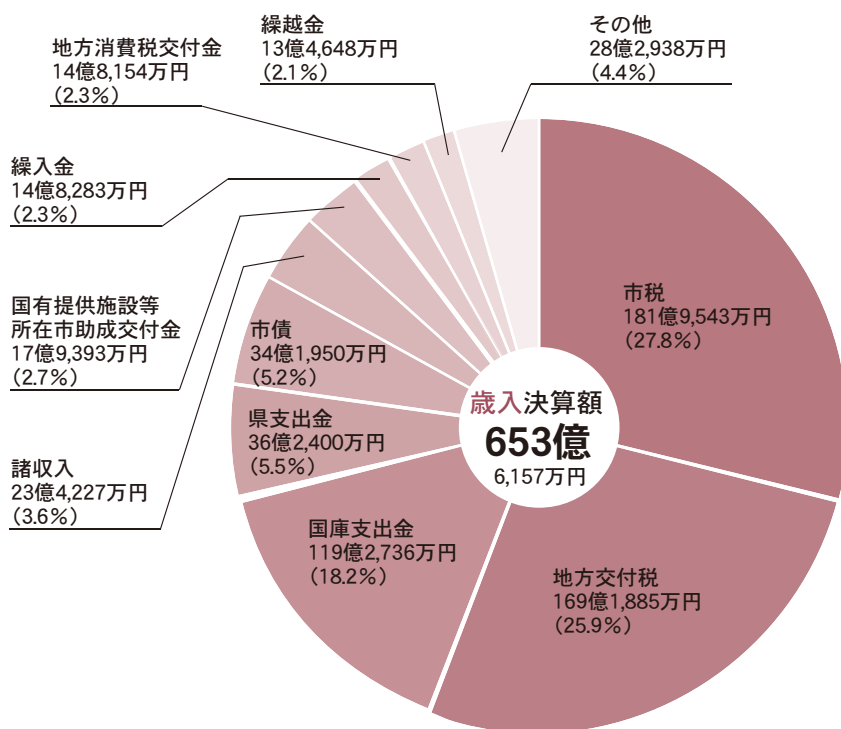


# 市の財政状況

市の財政状況を皆さまに知っていただくため、毎年9月末と3月末の予算の執行状況と決算を公表しています。今回は、平成26年度の決算、決算に基づく健全化判断比率と資金不足比率、平成27年度予算の上半期執行状況（平成27年9月30日現在）をお知らせします。

財政課 ☎ 5050

## 一般会計



### 一般会計の収支状況

653億6,157万円 (歳入決算額)	−	636億5,692万円 (歳出決算額)	=	17億 465万円 (形式収支)
17億 465万円 (形式収支)	−	8億 992万円 (翌年度に繰り越すべき財源)	=	8億9,473万円 (実質収支)



# 平成26年度 決算

## 特別会計

会計名	歳入決算額	歳出決算額	差引額
土地取得事業	409万円	409万円	0円
後期高齢者医療	22億2,600万円	21億5,578万円	7,022万円
国民健康保険	182億4,916万円	181億8,131万円	6,785万円
介護保険	137億 828万円	135億2,347万円	1億8,481万円
簡易水道事業	2億9,346万円	2億9,337万円	9万円
農業集落排水事業	2億1,681万円	2億1,676万円	5万円
特定地域生活排水処理事業	5,689万円	5,685万円	4万円
周東食肉センター事業	1億8,095万円	1億8,095万円	0円
観光施設運営事業	1億2,711万円	1億2,617万円	94万円
錦帯橋管理	1億6,764万円	1億6,764万円	0円
市場事業	3億1,179万円	3億1,179万円	0円
公共下水道事業	36億5,935万円	29億1,723万円	7億4,212万円
小規模下水道事業	580万円	588万円	▲8万円
駐車場事業	2,174万円	1,920万円	254万円

## 平成26年度に実施した主な事業

- 介護・訓練等給付費
- 児童手当支給事業
- ごみ焼却施設建設事業
- 岩国錦帯橋空港利用促進費
- 多目的広場・防災センター整備事業
- 岩国駅周辺整備事業
- 防災行政無線整備事業
- 小中学校空調設備整備事業



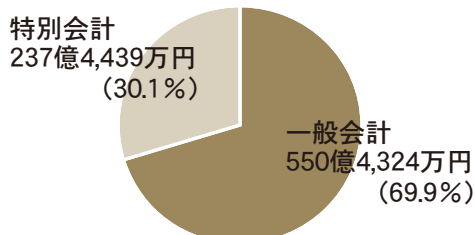
▲医療防災交流拠点完成予想図

▼防災センター現場写真



## 市債残高

市債とは、道路や学校などの公共施設を整備するために、国などから借り入れる長期借入金です。



$$550億4,324万円 \text{ (一般会計)} + 237億4,439万円 \text{ (特別会計)} = 787億8,763万円 \text{ (市債合計)}$$

# 平成26年度決算に基づく 健全化判断比率と資金不足比率

地方公共団体の財政の健全化に関する法律（以下「財政健全化法」という）に基づき「健全化判断比率」と各公営企業の「資金不足比率」を公表することが義務付けられています。

財政健全化法は「早期健全化」と「財政再生」の2段階で財政悪化をチェックするとともに、特別会計や企業会計も併せた連結決算により財政状況を明らかにしようとするものです。

## 健全化判断比率

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
岩 国 市	—	—	12.2%	29.9%
早期健全化基準	11.53%	16.53%	25.0%	350.0%
財政再生基準	20.00%	30.00%	35.0%	

健全化判断比率には次の4つの指標があります。この比率が1つでも早期健全化基準を超えた場合は財政健全化計画を、財政再生基準を超えた場合には財政再生計画を策定することが義務付けられています。

### ●実質赤字比率

一般会計などを対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率。この比率が高いほど財政運営が厳しいものとなります。平成26年度決算は黒字であることから実質赤字比率は生じていません。

### ●連結実質赤字比率

全会計を対象とした実質赤字(または資金の不足額)の標準財政規模の額に対する比率。この比率が高いほど財政運営が厳しいものとなります。平成26年度決算は黒字であることから連結実質赤字比率は生じていません。

### ●実質公債費比率（3カ年平均）

一般会計などが負担する元利償還金および準元利償還金の標準財政規模に対する比率。この比率が高いほど資金繰りが厳しいものとなります。平成26年度決算は3カ年平均で12.2%となっています。

### ●将来負担比率

一般会計などが将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率。この比率が高いほど将来の財政が圧迫されます。平成26年度決算は29.9%となっています。

## 資金不足比率

公営企業会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
簡 易 水 道 事 業	—	20.0%
農 業 集 落 排 水 事 業	—	
特定地域生活排水処理事業	—	
周 東 食 肉 セ ン タ ー 事 業	—	
観 光 施 設 運 営 事 業	—	
錦 帯 橋 管 理	—	
市 場 事 業	—	
公 共 下 水 道 事 業	—	
交 通 事 業	—	
水 道 事 業	—	
工 業 用 水 道 事 業	—	
病 院 事 業	—	

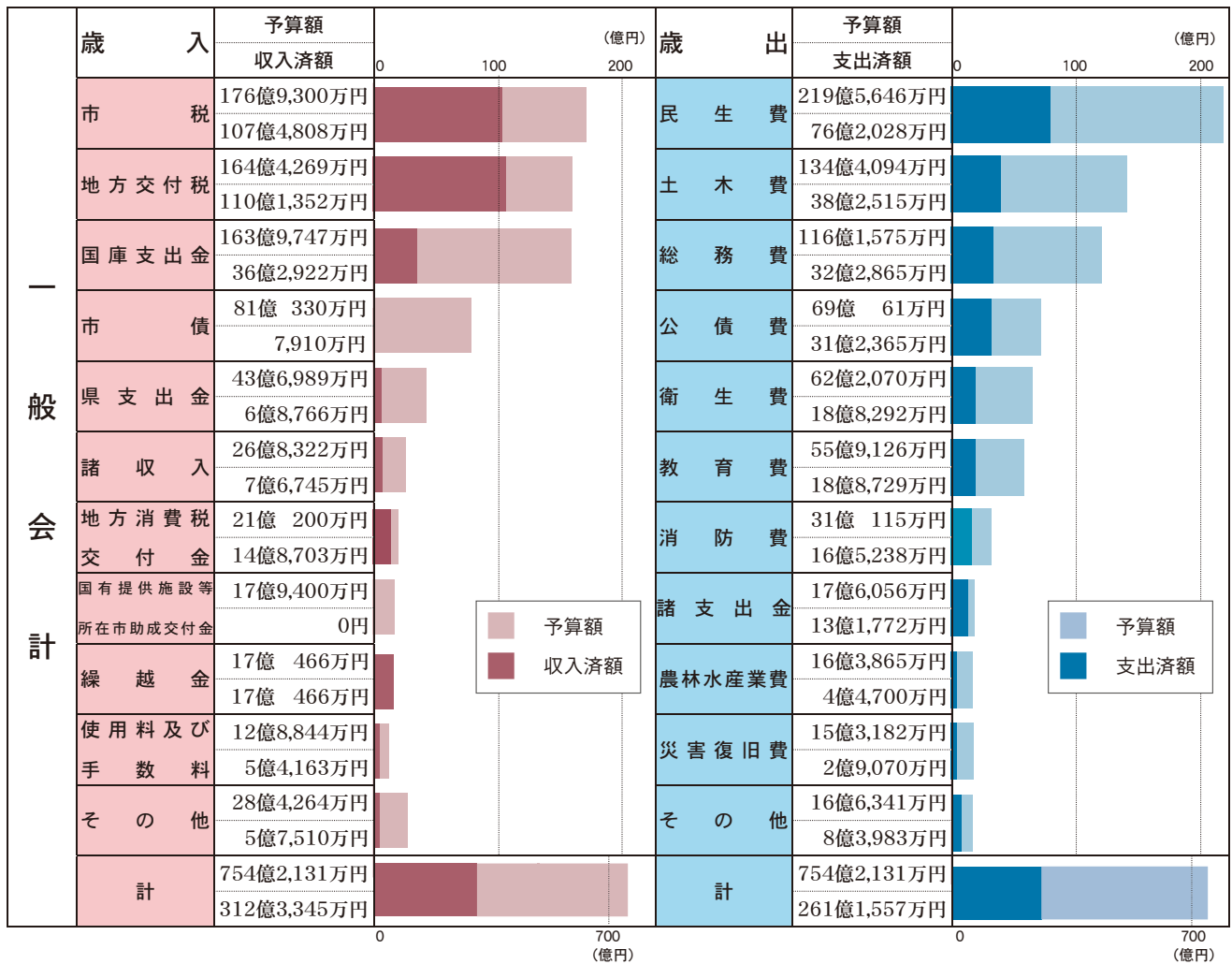
### ●資金不足比率

公営企業ごとの事業規模に対する資金の不足額の比率。  
平成26年度決算では、12会計全てにおいて、資金不足比率は生じていません。



# 平成27年度 予算執行状況

【平成27年 9月30日現在】



会計名	歳入歳出予算額	収入済額	支出済額
土地取得事業	6億 100万円	3,186万円	3,186万円
後期高齢者医療	24億1,322万円	7億8,088万円	7億1,426万円
国民健康保険	209億4,760万円	79億8,519万円	84億9,119万円
介護保険	143億4,603万円	57億1,552万円	56億7,402万円
簡易水道事業	4億4,311万円	978万円	6,890万円
農業集落排水事業	2億 790万円	2,088万円	8,638万円
特定地域生活排水処理事業	6,410万円	510万円	1,975万円
周東食肉センター事業	8,700万円	1,997万円	3,658万円
観光施設運営事業	1億1,784万円	6,361万円	4,914万円
錦帯橋管理	1億9,180万円	8,841万円	2,964万円
市場事業	2億6,861万円	6,726万円	1億 710万円
駐車場事業	1,825万円	339万円	31万円
計	397億 646万円	147億 9,185万円	153億 913万円

### ●市有財産の状況

土地	54,516,728㎡
建物	761,109㎡
基金	198億8,967万円
債権その他	43億 206万円

### ●一時借入金

0円

### ●市債の現在額

一般会計	523億3,741万円
特別会計	35億3,809万円
合 計	558億7,550万円

### ●市民一人当たりの負担額

(人口 140,200人)

市税負担	126,198円
支出予算	537,955円